

～地域と大学が共に描く未来～

宮島町家の持続可能性を探る「宮島・土曜講座 2025」開催

学校法人鶴学園 広島工業大学（所在地：広島市佐伯区三宅 2-1-1）は、地域社会と大学との連携を目的とした公開講座「宮島・土曜講座 2025」を、10月25日（土）・11月15日（土）・12月20日（土）の全3回にわたり開催します。

本講座は、宮島地域の文化・歴史・建築・まちづくりをテーマに、大学と地域、行政、企業、市民が共に学び、考えることを目的としたシリーズ講座です。2010年にスタートした本講座は、今年で16年目を迎えました。これまで「まちづくり」「地域文化」「教育・研究の社会還元」をキーワードに、本学の教員をはじめ、他大学研究者や地域有識者が登壇してきました。

2025年度は、SDGsの目標の一つである「住み続けられるまちづくり」をメインテーマに掲げ、宮島の町家を中心とした地域のこれからについて考えます。

■「宮島・土曜講座」とは

2010年にスタートした「宮島・土曜講座」は、本学が地域社会と連携しながら実施している公開講座シリーズです。文化遺産の保全や地域のまちづくりに関する課題をテーマに、研究者や行政、地域住民が共に学び、語り合う場として毎年開催しています。

本講座は、2025年度から本学のプロジェクト研究「宮島町家とまちなみの持続可能性技術研究センター」の一環として実施するほか、廿日市市との包括連携協力事業の一部として位置づけられ、宮島および全国各地の「まちづくり」を題材に、多様な視点から地域の未来を考える内容となっています。

2025年度は、SDGsの目標にも掲げられている「住み続けられるまちづくり」をメインテーマに設定しました。

「安全な住宅としての町家」「住民のための持続可能な輸送システム」「持続可能な建造物としての民家」など、地域と環境の共生をテーマに3回の講座を展開します。

講座では、各分野の専門家による講話に加え、参加者との対話を通して理解を深め、宮島の町家とまちなみの持続的な保全と地域の活性化に貢献することをめざしています。



「宮島・土曜講座 2024」の様子

■広島工業大学「宮島町家とまちなみの持続可能性技術研究センター」について

本研究センターは、2021年8月、「重要伝統的建造物群保存地区」に選定された宮島町家とまちなみの持続的保存・活用をめざし設立されました。建築構造、歴史意匠、観光まちづくりの3分野で研究を推進し、町家の耐久性や景観保全、生活環境と観光の調和を探ります。

廿日市市や観光担当課、民間建築家、建築業者と連携し、地域の歴史・文化を守りながら観光資源としての価値を高めます。地域社会と共に、持続可能なまちなみづくりを支える先進的な研究拠点です。

■「宮島・土曜講座」実施背景

宮島町家は、日本の歴史と文化を象徴する貴重な文化財であり、その保存と活用は地域にとって重要な課題です。「重要伝統的建造物群保存地区」に選定されたことを契機に、保存技術や生活環境、観光との調和が求められています。本講座は、こうした課題に応えるべく、地域と大学が協働で「持続可能なまちづくり」の具体策を探る場として企画されました。専門家による講話と参加者との対話を通し、宮島町家とまちなみの未来を共に考えます。

■「宮島・土曜講座 2025」概要 ※詳細は別紙をご覧ください。

1. 日 時
第1回：2025年10月25日（土）
第2回：2025年11月15日（土）
第3回：2025年12月20日（土）
2. 時 間
13：30～ 開会あいさつ
13：35～ 講話
14：50～ 休憩・質問受付
15：00～ 対話
15：25～ 総括コメント（森保 洋之 氏／広島工業大学名誉教授）
15：30 終了
3. 開催場所
第1回：広島工業大学 地域環境宮島学修センター（通称：宮島こもん）
第2回：etto 宮島交流館 ホール
第3回：etto 宮島交流館 集会室
4. 主 催 広島工業大学 宮島町家とまちなみの持続可能性技術研究センター
5. 共 催 いつくしま・まちなみ研究会（第3回のみ）
6. 対 象 一般市民、学生ほか
7. 定 員 各回40名（要事前申込）

■教員コメント

宮島町家とまちなみの持続可能性技術研究センター 代表／工学部 環境土木工学科 教授 いとう ただし 伊藤 雅



「宮島・土曜講座」は今年で16年目を迎えます。毎回、宮島の歴史やまちづくりに関心を持つ一般市民や学生を中心に、多くの方にご参加いただいています。

宮島町家のまちなみは、2021年に重伝建に選定され、住民と行政の協働による保存の枠組みは整いました。しかし、これを『持続可能なまちづくり』へとつなげるためには、さらなる技術開発や研究が必要です。

本講座では外部の有識者を招き、宮島の持続可能な地域づくりのヒントを参加者とともに考えます。本年度は「安全な住宅としての町家」「住民のための持続可能な輸送システム」「持続可能な建造物としての民家」の3つのテーマに精通する先生方をお招きし、講座を展開します。

■取材について

取材は、10月25日（土）に受け付けます。取材時間は事前に固定しておりませんので、ご希望の方は、10月24日（金）17：00までに以下のお問合せ先までご連絡ください。時間は個別に調整させていただきます。

内容に関する各種お問合せ	TEL：082-921-4371（直通） E-mail：t.itoh.sn@it-hiroshima.ac.jp 担当：宮島町家とまちなみの持続可能性技術研究センター 代表 伊藤 雅
取材に関する各種お問合せ （取材の申し込み先）	TEL：082-921-3128（直通） FAX：082-921-8946 担当：広報部 石田 知世 E-mail：kouhou@tsuru-gakuen.ac.jp

宮島・土曜講座 2025

2010年にスタートした宮島土曜講座は今年で16年目となりました。

本年度からスタートした、本学のプロジェクト研究「宮島町家とまちなみの持続可能性技術研究センター」の一環として実施するほか、廿日市市との包括連携協力事業として、学外からお招きする講師により宮島および全国各地の「まちづくり」に関連する題材を取り上げた講座を展開していきます。

本年度は、SDGsの目標にも掲げられている「住み続けられるまちづくり」をメインテーマとして、「安全な住宅としての町家」、「住民のための持続可能な輸送システム」、「持続可能な建造物としての民家」を題材に10～12月の期間に3回の講座を企画いたしました。講師による「講話」と、講師及び参加者同士の「対話」を交えて講座テーマの共有と理解を高めていきます。



(敬称:略)

第1回

2025年10月25日(土)
13:30~15:30(含、質疑)

題 目

歴史的建築物の
地震被害と対策

講 師

松本 直之

(山口大学大学院・
創成科学研究科・准教授)

会 場

宮島こもん

廿日市市宮島町809番地

第2回

2025年11月15日(土)
13:30~15:30(含、質疑)

題 目

住民による住民のための
移動手段確保

講 師

加藤 博和

(広島経済大学・
経済学部・准教授)

会 場

etto 宮島交流館 ホール

廿日市市宮島町412番地

第3回

2025年12月20日(土)
13:30~15:30(含、質疑)

題 目

民家の歴史

講 師

安田 徹也

(神戸大学大学院・
工学研究科・准教授)

会 場

etto 宮島交流館 集会室

廿日市市宮島町412番地

※いつくしま・まちなみ研究会との共催

オープンこもんは講座当日午前の開催

10～12月の期間に月1回ずつ開催する「オープンこもん」は、土曜講座当日の午前中に宮島こもんを会場として、開催いたします。まちづくり情報の提供と、まちづくりをテーマとしたオープンゼミ(発表者、討論者の自由参加形式のゼミ)を実施します。一般の方々はもちろん、宮島やまちづくりに関心のある学生さんも、奮ってご参加ください。



広島工業大学地域環境宮島学習センター

宮島こもん



宮島・土曜講座関連企画

「オープンこもん」開催要領

開催日 **10月25日(土)**

11月15日(土)

12月20日(土)

開催時間 **各日とも10:00~12:00**

開催場所 **広島工業大学 地域環境宮島学習センター**
(通称:宮島こもん) 廿日市市宮島町809番地

〈参加方法〉

来訪される場合は、右記連絡先まで事前にご連絡ください。

Q 「オープンこもん」って何ですか?

A まぢづくりをテーマとした情報提供や情報交換を自由に行う場です。

Q いつ開かれているのですか?

A 左記開催日の10:00~12:00を予定しています。

Q 誰がいるのですか?

A 「宮島・土曜講座」世話人のいずれかが運営を行います。

Q 誰が行ってもいいのですか?

A 宮島やまぢづくりに関心のある方なら誰でも歓迎です。

〈世話人〉

■ 伊藤 雅 / 工学部 環境土木工学科 教授(代表)

■ 金澤 雄記 / 工学部 建築工学科 准教授

■ 光井 周平 / 環境学部 建築デザイン学科 准教授

■ 森保 洋之 / 名誉教授

〈お問い合わせ先・代表世話人連絡先〉

伊藤 雅 (いとう ただし)

広島工業大学 工学部 環境土木工学科 教授

E-mail: t.itoh.sn@cc.it-hiroshima.ac.jp

TEL: 082-921-5474 (研究室直通)

携帯: 090-2354-2510 (宮島・土曜講座、オープンこもん当日連絡先)

会場案内図



宮島・土曜講座 参加申込要領

対象者 **一般市民、学生ほか**

定員 **各回とも 40名 (要 事前申込み)**

参加費 **無料**

方式 **現地開催**

〈お申込み方法〉

参加日、氏名、メールアドレスを代表世話人の伊藤までメールにて講座前日までにお知らせください。

E-mail: t.itoh.sn@cc.it-hiroshima.ac.jp

宮島・土曜講座

第1回 **宮島こもん** 廿日市市宮島町809番地

第2・3回 **etto 宮島交流館** 廿日市市宮島町412番地

宮島オープンこもん

宮島こもん 広島工業大学 地域環境宮島学習センター
廿日市市宮島町809番地